

えいごたどく
英語多読を
はじめてみよう！



まちだしりつとしょかん
町田市立図書館

としょかん
図書館ホームページ⇒



英語多読ってなに？

英語多読は、自分で読めるレベルに合った英語の絵本などを、たくさん読むことで英語に親しむ学習法です。やさしい絵本からはじめて、「分かるから楽しい、楽しいからまた読む」を続けることで、英語を読むことができるようになります。

町田市立図書館（中央・さるびあ・金森・堺・鶴川駅前・忠生）では、イギリスやアメリカに住んでいる子どもたちが教科書として使用している「Oxford Reading Tree（オックスフォード・リーディング・ツリー）」をはじめとするよみものや、やさしい英語の絵本をたくさんそろえています。

好きな本を見つけて、英語を楽しく読んでみましょう！

多読三原則・・・多読を始めるにはルールがあります！

① 辞書は引かない

辞書なしでも楽しめる、やさしい本から読みはじめましょう。

② 分からないところは飛ばす

一冊の本に書いてあることが、半分以上分かれば大丈夫です。

③ 合わなくなったらやめる

無理をして読み続けず、自分に合った本を探しましょう。

めじるし
自印は
ボク！

多読コーナー紹介

町田市立図書館では中央・さるびあ・金森・堺・鶴川駅前・忠生

に多読コーナーを設置しています。



えいご めやすひょう 英語読みやすさ目安表

本の背中に貼ってある色紙で、本をそれぞれのレベルに分けています。

自分に合ったレベルの本を読んでみましょう！

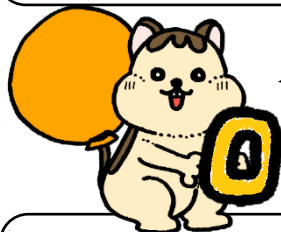
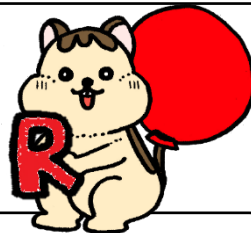


ピンク色 ※まずはここから！

絵本に絵がたくさん描かれている。

赤色

絵を見ればおはなしの内容がわかる。



オレンジ色

絵を見ながらおはなしの内容を想像する。

黄色

ときどき絵を見ながらおはなしの内容を確認する。



みどり
緑色

絵は少なく、文字でおはなしを読んでいく。

水色

短い小説を読むくらい文字が多い。



紺色 (絵本はほぼありません)

長めの小説 (ハリーポッターなど) が読めるようになる。

多読はピンク色のやさしい本から始めます。同じ色の本を何冊も読んで、スラスラ読めるようになったら次の色に進みましょう。難しかったら前の色に戻ってみましょう。

えいごたどく
英語多読ノートをつかってみましょう！

英語多読ノート

No.	日付	タイトル	備考（語数や感想・メモなど自由に書いてみましょう）



どんな本を読んだのか自分で記録^{ろく}してみましょう！
ノート1冊につき、約100冊記録^{ろく}することができます。
読んだ本の感想^{かんそう}やラベルの色、自分で語数を調べ^{しら}て記録^{ろく}してみるのもいいですね♪

英語多読オススメ参考リスト

<本>

- ・快読100万語！ペーパーバックへの道（酒井邦秀／著、筑摩書房、請求記号：837.5/サ）
→多読三原則提唱者である酒井邦秀氏による英語多読案内書です。
- ・英語多読入門（古川昭夫／監修・著、コスモピア、請求記号：830.7/フ）
→英語多読学習法についての入門書です。

<インターネット>

- ・NPO 多言語多読（<https://tadoku.org>）
→英語多読の活動を支援しており、多読全般の情報が掲載されています。
- ・Oxford Owl（<https://www.oxfordowl.co.uk>）
→Oxford Reading Tree など、やさしい絵本を無料で約200冊読むことができます。
登録方法は↓がわかりやすいです。
NPO 多言語多読「登録と手順の仕方」（<https://tadoku.org/english/oxfordowl>）